

低率ニアラサルコトヲ説明シ、而ハ賃金値下ハ一般
物價、下落ニ伴ヒ又一般工場勞働者、賃金低下、情
勢ニ順應セントガ為ナルト將來一ヶ月ニ五日位多ク就
勞スルトキハ一ヶ月、總收入ニ於テ火差十キ首ヲ説
明シ要求ヲ容認スル能ハズト拒绝セリ

尚社長ハ當工場、勞銀ハ他、一般工場、勞銀ヨリ低
率ナル確固ナル材料、生不セハ再考スベシト附言セ
ルヲ以テ代表者ハ研究、上再會見スヤシト稱シ午後
三時頃辭去シタリ

一月二十八日午後四時東京鐵工組合執行員田中芳太
郎、山下鶴松職工代表計六人五郎外四名ハ會社應接
室ニ於テ龍野社長ト會見シ事項、容認ヲ求メタ

ルヲ社長ハ絕對容認シ建シト拒絶シ併シ工場衛生設
備完成一件ハ目下工場擴張計画中ナルヲ以テ充分此
一魚ニ考慮スベシト答ヘ更ニ社長ハ從業員ハ印刷物
分配付レ演説會シ開ク等、行動、五年後同僚半無視シ
タル不穏、行動三日後從業員ハ統制日進ナリシテ
最早本件ハ待遇其他物質的關係ニ常ニ精神的ニ絶対
容認スルヨリ不能、狀態至り多忙未解本件
ハ全ノ自己、信念ニ向テ之處断スルノ外ナリ四者
シ午後六時三十分會見ヲ終ヘタリ

工場主ハ會議固、行動ニ依リ自尊心ヲ傷ケラレタル
モ一ト信じ全員解雇ラ拂シ居ルヲ以テ一層紛糾ノ狀
勢ニアセラ以テ行動注意中